

9月7日の石破首相の退陣表明は、自民党政治そのものの大破綻の表れです。早期に臨時国会を開き、国民の暮らしなどの問題を議論しなければなりません。

また、馳浩知事が9月11日、来年3月の知事選挙に出馬することを表明したもとで、日本共産党も加わる「県民の会」は、県政の転換求めて奮闘する声明を出しました。

文字通り大激動のもとでの県議会、佐藤県議は以下の日程で質問にたちます。インターネット生中継は、“石川県議会 生中継”で検索してください。

●一般質問：9月19日(金) 午後1時40分～（午後2番目、質問20分）



＜質問の柱（予定）＞

1. 能登半島地震・奥能登豪雨の被災者支援

- 8月20～21日の、小池晃書記局長ら国会議員団調査を踏まえ、
- ・6月末で打ち切られた医療費・介護利用料免除の再開を求めて
- ・「見守り・相談支援活動」の国庫全額補助延長を
- ・和倉温泉における雇用調整助成金の延長
- ・義援金受け取りによる生活保護の打ち切りについて
- ・障害者支援

2. 能登半島地震対策検証報告書について

3. 賃上げ支援について

4. 障害児へのサポート 5. 被爆80周年についての知事の認識 他

佐藤県議紹介の 請願

- 消費税5%以下減税とインボイス廃止を求める意見書採択（提出：石商連）
- OTC類似薬保険適用除外反対の意見書採択（提出：新婦人県本部）
- 学校給食の無償化求める（提出：新日本婦人の会県本部）

日本共産党提出の 意見書

1. 生活保護基準引き下げ訴訟判決を踏まえた改善を
2. 国民健康保険料（税）の引き下げへの支援を
3. 介護の基盤崩壊を打開する対策を

